

8. 「断らない救急医療」  
座長：石松伸一(聖路加国際病院救急部部长)  
角田 司(川崎医科大学附属川崎病院院長)
9. 「日々の業務を成功させるための  
プロジェクト・マネジメント」  
座長：安田武司(トヨタ記念病院副院長)  
永池京子(愛仁会本部看護担当特任理事)
10. 「看護のあるべき姿を求めて  
～近い将来、看護師はいなくなるのか!?～」  
座長：石本傳江(岡山県看護協会会長)  
三宅弘恵(国立病院機構岡山医療センター  
看護部長)
11. 「楽しく働くために」  
座長：山田 佐登美(尾道市立市民病院副院長・  
看護部長)  
津島知靖(国立病院機構岡山医療センター  
副統括診療部長)
12. 「医療資材における医療安全を考える」  
座長：武藤正樹(国際医療福祉大学大学院  
医療福祉学研究科教授)  
安達暁子(日本看護協会政策企画部)
13. 「多職種協働による在宅医療における  
医療福祉連携士の役割」  
座長：大久保 一郎(筑波大学医学医療系教授)  
下村 裕見子(医療福祉連携士第1期生)
14. 「地域連携クリティカルパスは役に立っているのか  
～各領域における現状と展望～」  
座長：野村一俊(朝日野総合病院院長)  
則安俊昭(岡山県保健福祉部医療推進課長)
15. 「総合医育成」  
座長：松村理司(洛和会ヘルスケアシステム総長)
16. 「診療情報管理士の置かれた現状と今後」  
座長：阿南 誠(国立病院機構九州医療センター  
医療情報管理センター)
17. 「地域と協働した医療職の人材育成」  
座長：保科英子(岡山大学病院副病院長・看護部長)

**【シンポジスト全て公募】**

18. 「ここが大事！質の向上を目指して  
～それぞれの立場から～」  
座長：山本貴道(聖隷浜松病院院長補佐)  
林 同輔(津山中央病院副院長)

個人情報保護、感染対策、栄養管理、NST、褥瘡対策、口腔ケア、その他の分野の中で、『こうすれば医療の質があがる、もしくはあげることができた。このポイントを押さえると！』など医療の質の向上を考え取り組まれていることを募集します。シンポジストはすべて一般公募から取り上げます。奮ってご応募ください。

- ◆一般演題(口演・ポスター) ※公募
- ◆クリティカルパス展示 ※公募
- ◆ランチョンセミナー

◆市民公開講座 6月14日(土)16:00～  
「どうぞお楽に」その人の本音とは？  
～江戸時代から明治、そして今後の日本社会を見つめるために～(仮題)  
ロバート キャンベル(東京大学大学院総合文化研究科教授(日本文学担当))

### 【一般演題(口演・ポスター) /クリティカルパス展示申込】

1. 受付期間 2013年12月12日(木)～2014年1月31日(金)正午※予定
2. 申込方法  
一般演題及びクリティカルパス展示の申込は全て第16回学術総会ホームページ(<http://www.convention-w.jp/jhm2014/>)からのオンライン登録となります。詳細は上記ホームページをご確認ください。
3. 募集内容  
A. 一般演題(口演・ポスター) B. クリティカルパス展示
4. 申込規定  
演者は日本医療マネジメント学会会員に限ります。申し込みについては、会員番号が必要です。非学会員の方は、入会手続きをおとりください。日本医療マネジメント学会ホームページ(<http://jhm.umin.jp/index.html>)から、入会の手続きができます。演題登録時点で入会手続きが完了していない場合は、仮番号にて演題登録を行い、2週間以内に入会手続きを完了してください(会員番号取得までに約10日間かかります)。詳しくは第16回学術総会ホームページ(<http://www.convention-w.jp/jhm2014/>)をご参照ください。  
※当学会の公用語は「クリティカルパス」となっておりますので、演題名・本文に用いる際は公用語をご使用ください。
5. 発表形式とカテゴリー  
演題の登録時には、発表を希望する形式とカテゴリーを選択してください。ただし、プログラム構成の都合上、ご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。最終的な発表の形式の決定については、会長にご一任ください。
6. 演題の受領確認  
演題受領確認は、演題登録時に入力されたE-mailアドレスに受領通知が届きます。演題「確認・修正」画面にて受付番号、パスワードを入力の上、確認いただくことも可能です。